

退職者連絡会

第43号
(発行・編集)
J R九州労組
退職者連絡会
鹿児島地区本部

「冠岳登山」四度目で初登頂 汗だくの身体を癒し、温泉を満喫

五月一四日、いちき串木野市の歴史と自然の里「冠岳」の四回目のハイキングを慣行しました。今回も昨年と同様早朝から雨模様で心配をしていましたが、八時過ぎから曇り空となりました。登山愛好者七名が参加、JR鹿児島中央駅近くのレンタカー店を出発、国道3号線を経て、一路冠岳に向かいました。

五月一四日、いちき串木野市の歴史と自然の里「冠岳」の四回目のハイキングを慣行しました。今回も昨年と同様早朝から雨模様で心配をしていましたが、八時過ぎから曇り空となりました。登山愛好者七名が参加、JR鹿児島中央駅近くのレンタカー店を出発、国道3号線を経て、一路冠岳に向かいました。



十一時いよいよ登山を開始。冠岳は、西岳・中岳・東岳からなっており、主峰である西岳（五一六m）山頂を目指しました。登山道は急斜



当日は曇り空のため、山頂から東シナ海や山並みの景色は今一でした。昼食弁当の休憩タイム後、中岳方面へ下山。途中、材木岳をとり煙草神社で参拝しました。そこからの下山路は、ダイナミックコースと呼ばれ、急斜面の自然岩場や山林には鎖やロープ



去る四月十三日、旧西鹿児島駅運転有志会による懇親会が、さつま驛亭で開催されました。当日は、八名が参加し、増満信二さん（川内駅）の司会で開会「久しぶりの再会」で、先輩諸氏の皆さまのお元気な顔を拝見し、安堵しました。今日は当時の思い出話や近況報告等をいただきながら、旧交を温め合っ

失言続きの政界。またまた北方領土の返還をめぐる「戦争」をけし掛けた丸山穂高衆院議員。つい本音が出たのか？議員資質の低下に驚かされる。憲法九条改悪を目論むアベ自民与党内閣。夏の陣、参院選・衆院ダブル選挙も観測が飛ぶ。棄民政治を変え、平和を守るのは良識ある国民一人一人である。

編集後記

その後、中村紘一さんの音頭で乾杯し、歓談に入りました。当時の運転取り扱いのエピソードやゴルフ談議に花が咲き、終始和やかな雰囲気の下、指宿から参加された下温湯清（指宿市）さんが退職者連絡会に加入され、歓迎の拍手で宴会は大いに盛り上がりました。次回は多くの有志結集を目指し散会となりました。